

# 楽しい」といつぱいの一泊二日

芽生え幼稚園  
お泊り保育

## みんなで仲良く夏の思い出づくり

夏休みの楽しい思い  
出や家庭から離れ園児の自立心とコミュニケーション力を養うことを目的に城陽市寺田大

谷の芽生え幼稚園（西岡京子園長・園児126人）が9日から一泊二日の「お泊り保育」を行い、年少、年中、年長園児116人が参加。友達とのお風呂やテントでの就寝、バイキングでの昼食など園児にとっては初めて体験する楽しいプログラ

ムに、親元を離れた寂しさも見せず、仲間と力を合わせ楽しい思い出を作っていた。

午前10時から園庭で年長のゆり組園児が魚釣り、ヨーヨー、カキ揚げ、ポテト、年長園児が栽培したミニトマトなど子どもたちが好きなメニューを揃えたバイキング。行儀正しく列を作り、好きなものを見る楽しい昼食に食欲も増した様子。午後からは同市のプラムイン城陽に移動し、グルーピごとにアスレチックなど自由遊びに汗をかいた。

お泊り保育に参加した園児たちは10日の昼過ぎに親元を離れ過ぎた経験を胸にチヨツピリたくましくなつて帰宅する。

年長のゆり組園児が魚釣り、ヨーヨー、カキ揚げ、ポテト、年長園児が栽培したミニトマトなど子どもたちが好きなメニューを揃えたバイキング。行儀正しく列を作り、好きなものを見る楽しい昼食に食欲も増した様子。午後からは同市のプラムイン城陽に移動し、グルーピごとにアスレチックなど自由遊びに汗をかいた。

園に戻った夜にも花火や歌のキャンプファイアで夏休みの思い出を一杯つくっていた。

西岡園長は「このお泊り保育で、日頃おとなしい子も活発に先生や友達と打ち解けて話すようになります。子どもたちは親元を離れた寂しさも見せずに楽しんでいます。むしろ保護者の方が子供さんのことが気になるようです」としつかりしていく園児に目を細めていた。

お泊り保育で園児たちが喜んだバイキングの昼食

西岡園長は「このお泊り保育で、日頃おとなしい子も活発に先生や友達と打ち解けて話すようになります。子どもたちは親元を離れた寂しさも見せずに楽しんでいます。むしろ保護者の方が子供さんのことが気になるようです」としつかりしていく園児に目を細めていた。

お泊り保育に参加した園児たちは10日の昼過ぎに親元を離れ過ぎた経験を胸にチヨツピリたくましくなつて帰宅する。